

## バックアップメニュー(スタンダード/ダブルストア)のサービス終了予定について

平素よりクラウドゲートウェイサーバーホスティングをご利用いただきありがとうございます。  
クラウドゲートウェイサーバーホスティング「バックアップメニュー(スタンダード/ダブルストア)」のサービス終了についてご案内いたします。

### 1. 終了予定日

「バックアップメニュー(スタンダード/ダブルストア)」について、NTT コミュニケーションズ社 Smart Data Platform での提供終了に伴い、以下の日程でサービス終了となる見込みです。

- ・対象メニュー : バックアップメニュー(スタンダード/ダブルストア)
- ・サービス終了日 : 2022年11月30日

### 2. 移行先バックアップメニュー

移行先のバックアップメニューとして「Arcserve Unified Data Protection (以下、ArcserveUDP) 」※を提供しております。バックアップを継続してご利用される場合は、上記のサービス終了予定日までに ArcserveUDP へ移行いただく必要がございます。

※「ArcserveUDP」は、NTT コミュニケーションズ社が提供する「Smart Data Platform」を OEM 利用したクラウドゲートウェイサーバーホスティングのメニューとなります。

ArcserveUDP への移行方法につきましては、バックアップ構成ガイド「バックアップメニューの Arcserve への移行手順」をご参照いただき、バックアップメニュー(スタンダード/ダブルストア)からご移行いただくようお願い申し上げます。

■「バックアップメニューの Arcserve への移行手順」:

<https://sdpf.ntt.com/docs/solution-guide/rsts/arcserve/migration/index.html>

ArcserveUDP の仕様につきましては、以下のサービス説明書、チュートリアル及び運用例をご参照ください。また、「[別紙]よくあるご質問・FAQ」も合わせてご参照ください。

■サービス説明書:

<https://sdpf.ntt.com/services/arcserve/>

■チュートリアル:

<https://sdpf.ntt.com/services/arcserve/tutorials/>

■Arcserve UDP 7.0 を用いた Smart Data Platform でのバックアップリストア運用例:

<https://sdpf.ntt.com/docs/solution-guide/rsts/arcserve/v7/index.html>

#### ※バックアップメニュー（ダブルストア）をご利用のお客さまへ

バックアップメニュー（ダブルストア）の移行につきましては、ローカルバックアップ用とダブルストアバックアップ用の保管先ファイルサーバの両方をご用意いただき、保管先ファイルサーバ間で移行先バックアップメニュー「ArcserveUDP」を使用し、バックアップを実施いただく方式となります。ダブルストアバックアップ用の保管先ファイルサーバの構築先環境につきましては現在提供準備中のため、準備ができ次第ご案内させていただきます。

### 3. NTT コミュニケーションズ社発表内容への補足事項

NTT コミュニケーションズ社 Smart Data Platform より発表された

2021年11月1日『バックアップ ローカル/ダブル保管のポータル仕様変更とメニュー提供終了日の延期について』

<https://sdpf.ntt.com/news/2021110101/>

に記載のある、メニュー提供終了日（2022年1月31日）については、クラウドゲートウェイサーバーホスティングご利用のお客さまは対象ではございません。2022年11月30日まで引き続き「バックアップメニュー(スタンダード/ダブルストア)」をご利用いただけます。

今後ともお客さまにとってより良いサービスをご提供できるよう努めてまいりますので、引き続きご愛顧下さいますようお願いいたします。

以上

## [別紙 1]よくあるご質問・FAQ

Q1. 既存バックアップメニューと移行先バックアップメニュー「ArcserveUDP」の違いは何か。

A1. 既存バックアップメニューでは、サービス基盤設備にバックアップデータを保管し、保管されるデータ容量によって月額利用料金が発生いたしました。移行先バックアップメニューでは、お客さまにてバックアップデータの保管先ファイルサーバをご用意いただき、ArcserveUDP を使用し、保管先ファイルサーバへバックアップを実施いただく形式になります。そのため、ArcserveUDP と保管先ファイルサーバの月額利用料金が発生いたします。また、保管先ファイルサーバの設計（データ保存用のボリューム容量等）についてもお客さまにて実施いただく必要があります。

Q2. 既存のバックアップメニューに保管されているバックアップデータはサービス提供終了後どうなるのか。

A2. サービス提供終了（2022年11月30日）以降、データのリストアを含めアクセスすることができなくなります。

Q3. 既存バックアップメニューはサービス提供終了日まで新規申込は可能か。

A3. サービス提供終了日前に新規申込の受付終了を予定しております。時期については別途周知いたします。新規にバックアップメニューをご利用される場合は、移行先バックアップメニュー（ArcserveUDP）での構築をお願いいたします。

Q4. 移行先バックアップメニューへの移行はお客さまでの実施となるか。

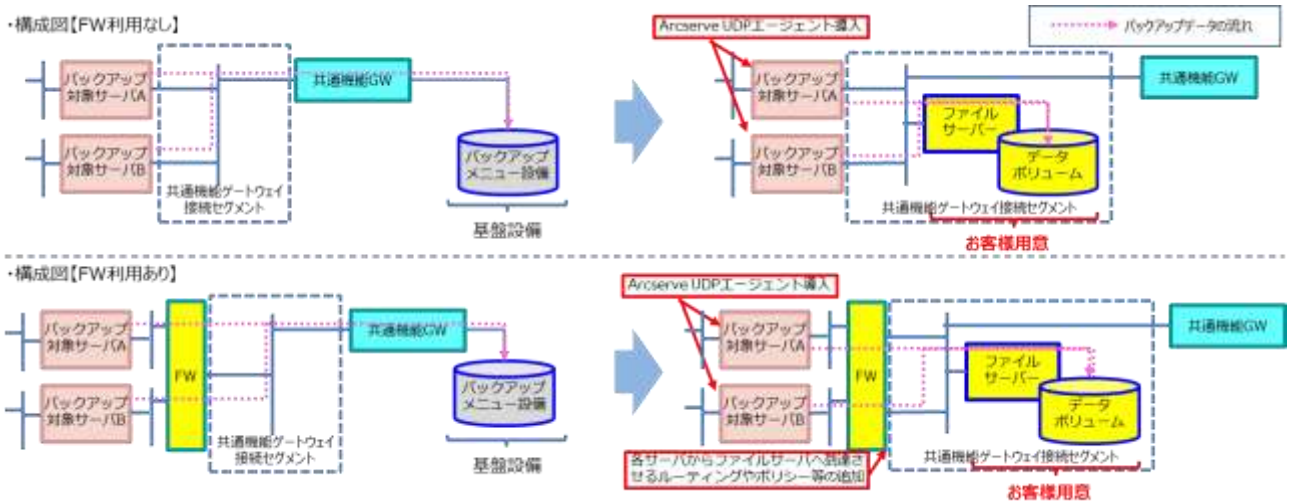
A4. バックアップ設計を含め、移行作業はお客さまでの実施となります。

Q5. バックアップメニューの変更に伴い、別途の通信料は発生するのか。

A5. クラウドゲートウェイサーバーホスティング内でバックアップが完結する場合は、別途の通信料は発生いたしません。

## [別紙 2]移行方法例

従来バックアップメニューでは、共通機能ゲートウェイを介して、バックアップメニュー設備にバックアップデータを保管しています。お客さまが用意するファイルサーバを共通機能ゲートウェイへ接続するセグメントへ設置することで、既存のネットワーク構成を維持する形で「Arcserve Unified Data Protection」の導入が可能になります。



[別紙 3] 【販売終了予定】バックアップメニュー(スタンダード/ダブルストア)

カテゴリ	メニュー	プラン		単位	月額料金	
バックアップ	スタンダード	即時	即時 7日保管	GB	40円 (税抜価格 36円)	
			即時 30日保管	GB	47円 (税抜価格 43円)	
			即時 365日保管	GB	63円 (税抜価格 57円)	
		スケジュール	日次 7日保管	GB	40円 (税抜価格 36円)	
			日次 30日保管	GB	47円 (税抜価格 43円)	
			日次 365日保管	GB	63円 (税抜価格 57円)	
			週次 7日保管	GB	40円 (税抜価格 36円)	
			週次 30日保管	GB	47円 (税抜価格 43円)	
			週次 365日保管	GB	63円 (税抜価格 57円)	
		ダブルストア	即時	即時 7日保管	GB	79円 (税抜価格 72円)
				即時 30日保管	GB	95円 (税抜価格 86円)
				即時 365日保管	GB	125円 (税抜価格 114円)
	スケジュール		日次 7日保管	GB	79円 (税抜価格 72円)	
			日次 30日保管	GB	95円 (税抜価格 86円)	
			日次 365日保管	GB	125円 (税抜価格 114円)	
		週次 7日保管	GB	79円 (税抜価格 72円)		
		週次 30日保管	GB	95円 (税抜価格 86円)		
		週次 365日保管	GB	125円 (税抜価格 114円)		

#### [別紙 4]移行先バックアップメニュー（Arcserve Unified Data Protection）

カテゴリ	メニュー	プラン	単位	月額料金
バックアップ	Arcserve Unified Data Protection (UDP) Advanced Edition	for 仮想サーバー	ライセンス	2,860 円 (税抜価格 2,600 円)
		for ベアメタルサーバー(1Socket)、 専用ハイパーバイザー(1Socket)	ライセンス	2,860 円 (税抜価格 2,600 円)
		for ベアメタルサーバー(2Socket)、 専用ハイパーバイザー(2Socket)	ライセンス	5,720 円 (税抜価格 5,200 円)